

第22回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

○日 時：平成22年12月7日（火）15時00分～16時30分

○場 所：岡山商科大学 井尻記念館 4階 多目的ホール

○出席者：23/36

○欠席者：岡山大学（佐藤）、岡山県立大学（子野日）、岡山学院大学（友近、高田）、環太平洋大学（中原）、吉備国際大学（加藤、伊藤）、倉敷芸術科学大学（妹尾）、山陽学園大学（澁谷）、ノートルダム清心女子大学（鈴木）、岡山県（豊田）、岡山経済同友会（原、梶谷）

○陪席者：中国銀行（川口）、岡山県国民文化祭推進室（片山）

○議 事：

議事に先立ち、前回議事要旨（案）の確認が行われ、原案どおり承認された。

続いて、岡山県生活環境部文化振興課国民文化祭推進室の片山副参事から国民文化祭・おかやま2010の事業報告と謝辞が述べられた。

○審議事項

1 平成23年度事業計画（案）について

委員長及び各事業部リーダーから、【資料1-1～4】に基づき平成23年度事業計画について、本年度からの変更点を中心に説明があり、審議の結果、3月14日開催の代表者会議に諮ることが承認された。また、以下について協力要請があった。

<大学教育事業部>

1月14日を締め切りとして、平成23年度単位互換科目提供依頼を行っている。

<社会人教育事業部>

12月17日を締め切りとして、平成23年度前期吉備創生カレッジの科目提供依頼を行っている。

2 平成22年度収支決算書（案）及び平成23年度予算（案）について

委員長から、【資料2】に基づき説明があり、審議の結果、代表者会議に諮ることが承認された。

3 特別会員の単位互換制度への参加について

委員長から、【資料3】に基づき、山陽学園短期大学及び津山工業高等専門学校について、平成23年度からの試行的参加の旨説明があり、審議の結果、代表者会議に諮ることが承認された。このことから、各大学の学則について、短大及び高専の学生を受け入れる規定の整備を検討してほしいとの依頼があった。また、代表者会議までに、山陽学園短期大学及び津山工業高等専門学校に対して、単位互換協定参加申込書の提出を依頼する旨が承認された。

4 就職支援委員会について

委員長から、【資料4】に基づき、就職支援委員会の設置に関して、内規案と委員名簿について説明があった。審議の結果、本委員会は、大学の他、行政、経済団体から組織されることとし、代表者会議までに、行政及び経済団体から委員を推薦願ったうえで、代表者会議に諮ることが承認された。また、

代表者会議開催までに就職支援委員会の事前会議を開催し、委員長及び副委員長を選出したい旨提案があり、承認された。

5 第11回代表者会議について

委員長から、【資料5】に基づき議題について説明があり、報告事項に「岡山オルガノンの事業継承について」の項目を追加することについて提案があり、承認された。

6 岡山オルガノンの事業継承について

委員長の指名により、木村岡山オルガノン大学教育連携センター長から【資料6】に基づき説明があった。大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラムが行政刷新会議の仕分け対象事業となったことから、第10回代表者会議にて承認された、将来構想委員会の設置が遅れている旨の報告があった。センター長私案として、岡山オルガノン代表者委員会委員とコンソーシアム運営委員会委員の双方から教職員12名を選出し、将来構想委員会委員の委嘱を依頼したい旨提案があり、承認された。

○報告事項

1 各事業部報告

委員長の指名により、各事業部リーダー等から【資料7-1~3】に基づき以下のとおり報告があった。

<大学教育事業部>

委員長から、平成22年度後期単位互換履修状況等について、資料に基づく説明があった。

<社会人教育事業部>

安藤事業部リーダーから、平成22年度前期・後期吉備創生カレッジの申込状況について、資料に基づく説明があった。

<産学官連携事業部>

木村事業部リーダーから、平成22年度後期コーディネート科目について、資料に基づく説明があった。また、飯田事業部サブリーダーから、岡山オルガノンから事業委託を受け実施する2事業について説明があり、学生への周知について各大学に協力要請があった。

2 第7回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムについて

委員長の指名により、本フォーラムに出席した木村産学官連携事業部リーダーから【資料8】に基づく報告があった。

3 第10回代表者会議について

委員長から、【資料9】に基づく説明があった。

○その他

1 情報の周知依頼について

委員長から、机上配布資料に基づき、事務局宛に情報の周知を依頼されたものについて、各大学事務担当者宛にメール等により通知している旨報告があった。今後も必要に応じて、同様の案内を行う予定であり、関係各位への周知について協力要請があった。

- 2 「南大阪地域大学コンソーシアム」及び「環びわ湖大学・地域コンソーシアム」パンフレットについて
委員長から、机上配付資料に基づき、2コンソーシアムのパンフレットについて説明があり、今後の本コンソーシアムの取組への参考としたい旨報告があった。
- 3 科学 Try アングル岡山最終成果報告会について
木村産学官連携事業部リーダーから、机上配付資料に基づく説明があり、参加を呼びかけた。
- 4 ノートルダム清心女子大学キックオフミーティングについて
加藤委員（ノートルダム清心女子大学教授）から、机上配付資料に基づく説明があり、参加を呼びかけた。
- 5 次回開催予定は平成23年5月頃の予定（追って通知）。

以 上